

# 電気と保安

2026  
7・8月号  
No.534

●電気につながるエクセレント・パートナー ▶P.1

独自のバイオ技術で、  
希少疾病の未来を拓くグローバル企業へ  
JCR ファーマ株式会社

●保安レポ ▶P.5

電気事故防止強調月間(8月)について

●保安エピソード ▶P.7

月次点検にて火災を未然に防いだ事例

●でんきなお知らせ ▶P.9

省エネ支援パッケージのご紹介

●関西深発見 ▶P.11

訪れるたび、心がうごく美術館  
京都[大山崎町]

●ハロー!エキスパート ▶P.15

本物よりホンモノ!  
外国人をも魅了する“食のアート”  
株式会社いわさき

◆そとごほん大作戦 ▶P.17

オイルサーディンの炊き込みご飯の巻

◆日常生活の電気安全ポイント ▶P.18

電気保安のベストパートナー  
今日も  
皆さまのまちを  
見守ります



「神戸サイエンスパークセンター」外観

本コーナーでは、当協会のお客さまを訪問し、主力事業や独自の取組みについてご紹介させていただきます。今回訪れたのは、昨年創立50周年を迎えられたバイオ医薬品メーカーJCRファーマ株式会社さま。独自のバイオ技術を活かした希少疾病用の治療薬の研究開発で、世界から期待を集めています。またコロナ禍では、国内で生産されるワクチンの原液製造でも注目されました。経営戦略本部広報・IR室室長の川島聡さま、生産本部HSEユニットユニット長の磯川憲司さま、生産本部生産管理ユニット副ユニット長の問田幸隆さまに、当協会明石営業所の所長、担当者をお招きし、経営理念や研究開発の歩み、未来への展望などについてお話をうかがいました。



JCRファーマ株式会社  
https://www.jcrpharm.co.jp

本社  
兵庫県芦屋市春日町3-19  
神戸サイエンスパークセンター  
兵庫県神戸市西区井吹台東町7丁目3番15号

### 希少疾病の新たな治療を届ける 革新的な医薬品開発の歩み

JCRファーマは、バイオ医薬品に特化した製薬会社です。1975年、尿由来のタンパク質分解酵素を精製する原薬メーカーとしてスタートして以来、日本の製薬会社の中では、かなり早い段階から遺伝子組換えによる細胞構築や培養技術を用いたバイオ医薬品の開発に挑戦してきました。現在は、蓄積した独自のバイオ技術やノウハウを活かし、希少疾病の治療薬を中心とする研究開発に取り組んでいます。

希少疾病とは、国内の患者数が5万人未満の疾患のことです。その大半はいまだ有効な治療法が確立されていません。そのような患者さんからの「1日でも早く薬を届けてほしい」という切実な願いに応えるため、当社は革新的な新薬の開発に取り組んでいます。1993年、最初に製造承認を取得した医薬品は、成長ホルモンの分泌不全による低身長のお子さん

独自のバイオ技術で「患者さんとそのご家族に寄り添い、希望の光を届けること」が私たちJCRファーマの使命です。



のための、遺伝子組換え技術を用いた「ヒト成長ホルモン製剤」です。2010年には、人工透析を受けている患者さんの貧血症状に使用される「腎性貧血治療薬」が、国産初の「バイオ後続品（先行バイオ医薬品と同等の品質・効果・安全性が確認され、より安価に使える薬剤）」として承認されました。さらに2015年には、造血幹細胞移植後の重篤な合併症に使用される、健康なヒトの骨髄から採取・培養した細胞を用いる「ヒト（同種）骨髄由来間葉系幹細胞」を開発。これは、他家（他人の細胞）由来の再生医療等製品として製造販売承認を取得した、日本で初めての事例となりました。



「治療法がまだ確立されていない疾患領域に希望の光を届けること」が私たちの使命です（写真左から）JCRファーマ株式会社 生産本部HSEユニット ユニット長 磯川憲司さま、生産本部生産管理ユニット副ユニット長 問田幸隆さま、経営戦略本部広報・IR室室長 川島聡さま

本コーナーでは、当協会のお客さまを訪問し、主力事業や独自の取組みについてご紹介させていただきます。

## 電気でつながる エクセレント パートナー

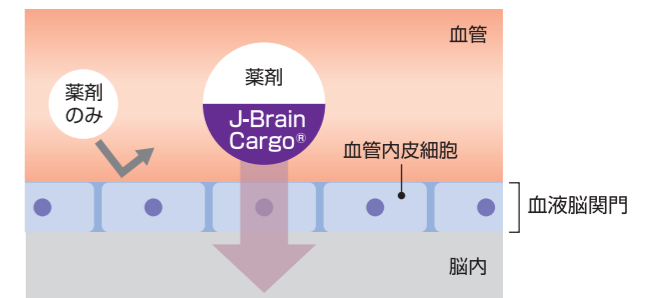
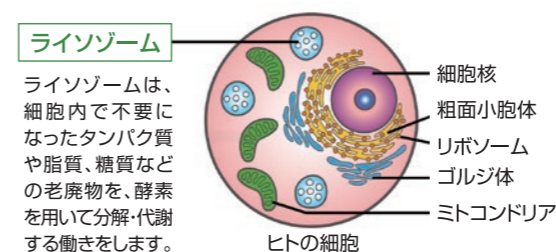
### 世界初、脳内に薬を届ける新技術 「J-Brain Cargo®」の開発に成功

近年、力を入れているのは、遺伝子異常による「ライゾーム病」の治療薬です。ライゾームは、細胞の中で不要になった老廃物を分解する器官ですが、分解に必要な酵素が欠けていると老廃物が溜まってしまい、脳や身体にさまざまな症状を引き起こします。治療するには、足りない酵素を体内に届ける必要がありますが、脳は、異物の侵入を防ぐ「血液脳関門」という強力なバリアによって保護されており、治療の大きな障壁となっていました。当社では、このバリアを突破して脳内に必要な酵素を届ける画期的な技術「J-Brain Cargo®」の開発に成功し、この技術を適用したライゾーム病の治療薬について日本で製造販売承認を取得しました。これは、血液脳関門を通過させる仕組みを適用した医薬品が承認された世界初の事例であり、2022年には、希少疾病の国際学会で「New Treatment Award」を受賞しました。

「J-Brain Cargo®」は、効率よく脳に薬を届ける送達手段。創薬の基盤技術として、酵素以外の核酸や遺伝子、細胞などさまざまな治療手段への応用が期待されます。さらに希少疾病だけでなく、アルツハイマー病やパーキンソン病などの神経変性疾患や、神経炎症性疾患、神経腫瘍といったさまざまな疾患への展開も期待されており、現在、各分野の最先端技術を有する製薬メーカーとの協業を積極的に推進しています。

#### J-Brain Cargo® (血液脳関門通過技術)

脳は「血液脳関門」というバリア機構によって異物などの侵入から守られています。「J-Brain Cargo®」は、そのバリアを突破して脳内に薬剤を届けるコンテナのような役割を果たす技術です。



## 患者さんへの強い思いと「一步前が出る」研究姿勢

希少疾病の治療薬開発は、患者数が少ないため、統計的に有効な量のデータを集めるのが難しい、病気の原因やメカニズムが十分に解明されていないなど、多くのハードルがあります。さらにバイオ医薬品は、化学合成でつくられる医薬品(低分子化合物)に比べて大変複雑な構造をしており、製法の確立には高度な技術が必要です。こうした難易度の高い領域で、当社のように小規模な製薬会社が独自の医薬品開発を続けてこられた原動力は、「患者さんの期待に応える」という強い思いと、創業以来の「一步前が出る」研究開発姿勢です。

例えば、「J-Brain Cargo®」という技術の開発は、研究者が患者さんやそのご家族の声を聞いたことがきっかけであり、その後の医薬品の承認取得までには約16年の歳月がかかりました。創業者が研究者だったこともあり、効率性や成果のみを追求するのではなく、「治療法がまだ確立されていない疾患領域に希望の光を届けたい」という強い決意のもと、妥協せず挑戦続けられる研究環境をつくり上げてきたことが、私たちの強みです。研究開発に注力する企業姿勢は、社員約1,000名のうちその3割が研究開発に従事していることにも表れています。

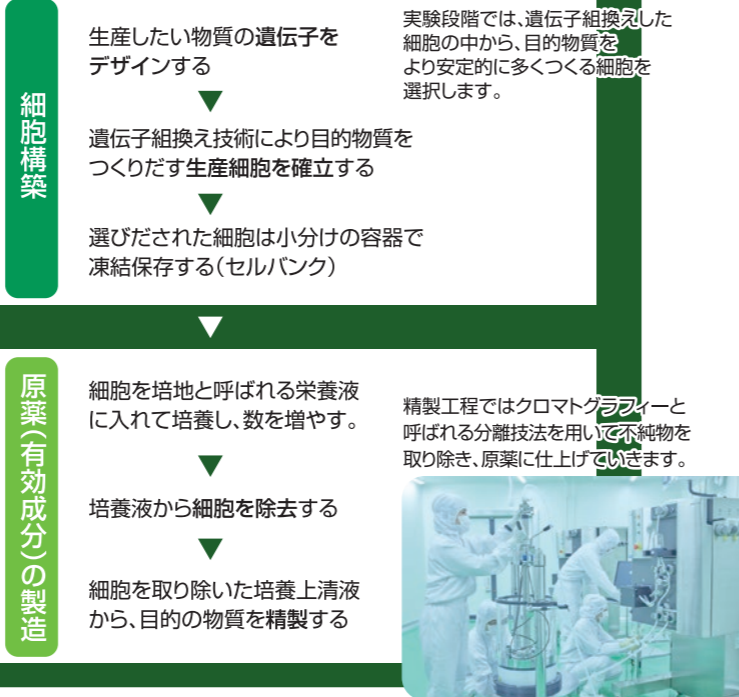


▲細胞を無菌状態で扱うため、クリーンベンチや安全キャビネット内で作業を行います。

▼バイオ医薬品の細胞培養は、洗浄・滅菌が不要な使い捨てバッグを用いた、シングルユース技術の大型培養器で行います。



## 【バイオ医薬品の製造の流れ】



## 研究から生産、開発、販売までの一貫体制で環境保全にも先進的な取り組み

高品質な医薬品を、患者さんに確実にお届けするため、研究から生産、開発、販売までを一貫して手がけていることも、当社の大きな特徴です。神戸市内に3か所の研究拠点と5か所の生産拠点を集約することで、研究段階から商用生産に至るまで、部門横断でのスムーズな連携や情報共有を実現。患者さんに少しでも早く新薬をお届けできる体制づくりに努めています。

カーボンニュートラルなど環境負荷の軽減にも、「環境委員会」を新設して全社で取り組んできました。廃プラスチック類のマテリアルリサイクルや再生固形燃料化によるCO<sub>2</sub>排出量の削減、製造現場でのシングルユース技術(使い捨てプラスチックバッグを用いた培養装置)の採用による大量の水や洗浄剤の削減などの技術も積極的に採用しています。とりわけ2022年に完成した神戸サイエンスパークセンターは、国際的な製造・品質管理基準「グローバルGMP」に準拠した原薬工場で、太陽光発電など再生可能エネルギーを積極的に使用しているほか、酵母を利用した排水処理槽や、ウイルス等を含む排水を熱で不活化させる装置など、環境配慮型の最新鋭設備を完備しています。現在、2027年稼働予定の製剤工場も新たに建設中で、新たな医薬品の開発・製造に加え、新型コロナウイルスのような感染症パンデミック発生時には、2工場の連携によって、迅速にウイルスワクチン生産に対応できる体制を構築していきます。

## “Life is Rare”

### 未解決の課題に挑むグローバル企業へ

JCRファーマは昨年、創立50周年を迎えました。第2の創業期として、「希少疾病(Rare Disease)」とともに、「かけがえのない命の尊さ」「未解決の医療課題に挑む姿勢」への思いを込めた、“Life is Rare”という企業スローガンを制定し、新たな取り組みを始めています。

世界には、希少疾病の患者さんが約3億5,000万人おられます。今も苦しんでいる患者さんを救うための新たな研究拠点として、神戸医療産業都市のクリエイティブラボ神戸内に「先進バイオ医薬研究所」を開設しました。多種多様な企業や研究機関との活発な交流を通して、画期

的な治療薬やドラッグデリバリー技術の創出を目指しています。また、ライソゾーム病治療薬を中心とする当社の医薬品を世界中の患者さんに届けるため、グローバル事業展開を加速。現在10を超える国々で国際共同治験を実施中です。さらに、「J-Brain Cargo®」をはじめとする独自の基盤技術のライセンス化を進めることで、希少疾病にとどまらない、幅広い分野への適用による医薬品のイノベーションを推進していきたいと考えています。このように、より多くの患者さんに未来への確かな選択と希望を届けるため、今まで以上に困難な治療の課題に挑戦し、グローバルで存在感のある研究開発型企業を目指します。

## つながる365日

お客さまからいただいた声▶

## 新工場も加え、計9拠点の「電気的安全・安心」をお願いします。

### 電気料金の低減や省エネにつながっています

タンパク質や細胞などの生物由来物質から生成されるバイオ医薬品の品質管理には、極めて厳しい温度・湿度管理が必要なので、「電気的安全・安心」を監視サポートしてくれる保安協会さんは頼れるパートナーです。「デマンド監視サービス」では、電気の使用状況を24時間監視して、最大需要電力(デマンド値)を抑えることで、電気料金の低減や省エネにつながっています。また、低圧絶縁監視装置も設置していることで、わずかな漏電を検知し、必要に応じて対応していただけることで、万一の漏電の拡大防止の予防線として、とても安心です。



(写真左から) JCRファーマ株式会社 経営戦略本部広報IR室室長 川島聡さま  
生産本部生産管理ユニット副ユニット長 間田幸隆さま  
生産本部HSEユニット ユニット長 磯川憲司さま  
関西電気保安協会 明石営業所 所長 岸本栄太郎、技術課 課長 田子裕史

関西電気保安協会からのお礼▶

### 細かな変化を見逃さず業務に配慮した対応を心がけています。

JCRファーマ株式会社さまは、電気的安全使用に対する意識がとても高く、各拠点とも高圧設備の更新計画がしっかり立てられており、停電時間の確保や調整が難しい中、3年に1度の停電点検の際には確実に更新されておられます。また通常の点検時には、常に担当者さまが立ち会ってくださるので、細かな変化や気になる点は

### きめ細かなアドバイスが学びに

定期点検時には、クリーンルームや精密機器周辺など通常立ち入らないエリアについても、きめ細かな聞き取りや注意点のアドバイスなどをしてもらえるので、大変学びが多いです。また何かあったときは、すぐに駆けつけてくれるので心強いです。『電気と保安』で紹介されている保安エピソードもいつも参考にさせてもらっていますが、他社さんの事例も含め、いろいろ役立つ情報も教えてもらえると嬉しいです。来年竣工予定の新工場も併せて、これからもよろしくお願いします。

その場で確認でき、安心かつスムーズに作業させていただいています。また1か所での事例を他の拠点とも情報共有し、生かしていただけているので大変助かっています。今回の取材を通して、業務内容等についても理解を深められました。より業務に配慮した対応を心がけるとともに、「もし何かあったら」を一緒に考えられるパートナーとして、将来的なリスクや改善点、有益なご提案などを分かりやすくお伝えしていきたいと思っています。

保安管理契約以外のご契約  
デマンド監視  
高圧絶縁監視

# 保安レポ

## 電気事故防止強調月間(8月)について

関西電力送配電株式会社  
配電部 配電運用グループ

関西電力送配電管内では、過去の感電事故の発生を受け、電気事故防止に向けた取り組みを強化しています。特に事故リスクが高まる8月を「電気事故防止強調月間」と位置づけ、講習会や広報活動を通じて事故の未然防止に取り組んでいます。引き続き、関係者の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

### 工事現場などにおける感電事故防止について

感電事故は被災者本人のみならず、その家族や職場、さらには停電による社会全体にも大きな影響を及ぼします。ここでは、実際の事故事例と注意事項を紹介します。

#### 実際に発生した事故事例1

2024年8月、店舗新築工事において、クレーンで鉄骨を吊り上げる作業中、送電線に接近した吊り荷を介錯していた作業員が感電する事故が発生しました。送電線への注意は払われていたものの、必要な離隔距離に対する認識が十分ではありませんでした。



事例1 事故のイメージ図

#### 実際に発生した事故事例2

2025年7月、住宅の外壁塗装工事において、作業用に設置された足場が低圧引込線に接触し、作業員が感電する事故が発生しました。足場が電線に接触していたにもかかわらず、防護管は設置されていませんでした。



事例2 引込線に接触した足場

### 【必ず守っていただきたいポイント】

送電線(鉄塔)や配電線(電柱)の近くで作業を行う場合は、以下の事項を必ず遵守してください。

- 電圧に応じた離隔距離を確保すること
- 送電線に近接する作業を行う際は、事前打合せおよび現地調査を実施すること
- 配電線付近でのクレーン作業や足場設置時には、絶縁カバー(防護管)を必ず設置すること

なお、防護管の取付けについては、作業予定日の3週間前までに施工会社(株式会社かんでんエンジニアリング)へお申込みください。

また、防護管はあくまで接近防止の目印であり、安全を保証するものではありません。接触や過度な接近は絶対に避けてください。

破損や異常を発見した場合は、直ちに作業を中断し、施工会社へ連絡してください。

労働安全衛生規則に基づき、感電防止措置は事業者の責務です。配電線付近で作業を行う場合は、必ず防護管を設置してください。

なお、当社ホームページでは、送電線(鉄塔)付近での作業に関する事前打合せ方法や、送電線・配電線付近で安全に工事を行うための離隔距離等を掲載しています。

以上の内容をご確認のうえ、安全確保へのご協力をお願いいたします。

#### 関西電力送配電株式会社

電気事故防止に関する内容は、右記2次元コードからHPをご確認ください。



#### 防護管施工会社(2026.4.1時点)

#### (株)かんでんエンジニアリング

防護管取付けのお申込みは、右記2次元コードからHPをご確認下さい。

※申込みは全てWEB上でのお申込みになります。(電話・FAX・メール等の受付はございません)

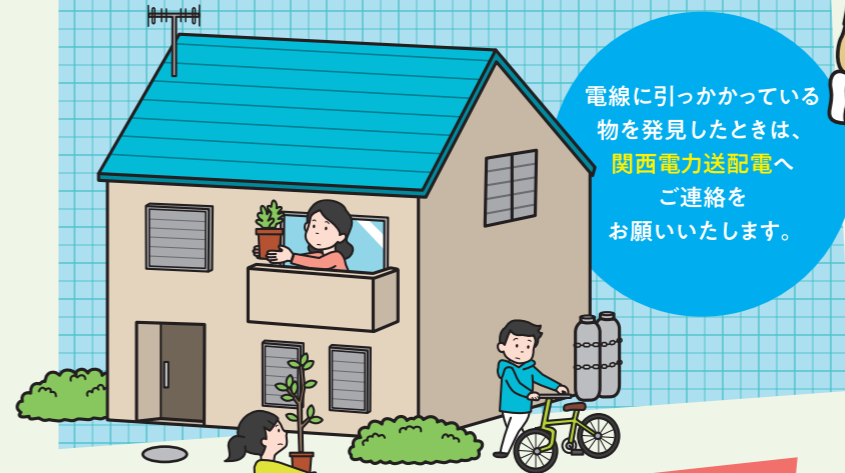


## 台風

### が来る前に

### 物が飛ばされないように 移動・固定する

アンテナやベランダの植木鉢、置物、看板などが風に飛ばされて電柱に当たったり電線を切断すると、停電が発生する恐れがあります。風に飛ばされやすい物、壊れそうな物は固定したり、室内にしまっておきましょう。



電線に引っかかっている物を発見したときは、**関西電力送配電**へご連絡をお願いいたします。

関西電力グループ  
power with heart

### コンセントから プラグを抜く

とくにアイロンや電気ストーブなどの電熱器具は火災の原因となるため、スイッチを切り、コンセントからプラグを抜きましょう。



## 地震

### が起こった時に

### 避難時は

### ブレーカーを切る

電気の消し忘れによる事故防止のため、ブレーカーを「切」にしてから避難しましょう。

日頃から  
ブレーカーの  
位置を  
要確認!

OFF

OFF

OFF

# 自然災害 への備え・対応

台風・集中豪雨・地震など

## 台風や地震

### のあとに

### 切れた電線には触らない

切れて垂れ下がった電線に触ると感電する恐れがあるため、絶対に触らないようにしましょう。

電線が切れていたり、電線に木や看板が触れている場合は、**関西電力送配電**へご連絡をお願いいたします。



### 水に浸かった 電気器具は 使わない

水に浸かった電気器具や配線はそのまま使うと漏電や火災の危険があります。必ず電気工事店に相談し、点検しましょう。



お電話によるご連絡はこちら

TEL **0800-777-3081** (無料)

\*お電話がつながりにくい場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
\*一部のIP電話からはご利用いただけません。  
その場合は050-3085-3081(有料)へおかけください。

関西電力送配電

電気設備に関するご連絡は  
チャットサービスが早くて便利です!

チャットでは写真を送ることができるため、  
状況の説明が簡単です。

チャットサービスはコチラから



# 保安エピソード

設備の異変があれば、気軽にご相談ください。  
早期発見が重大事故の未然防止につながります。

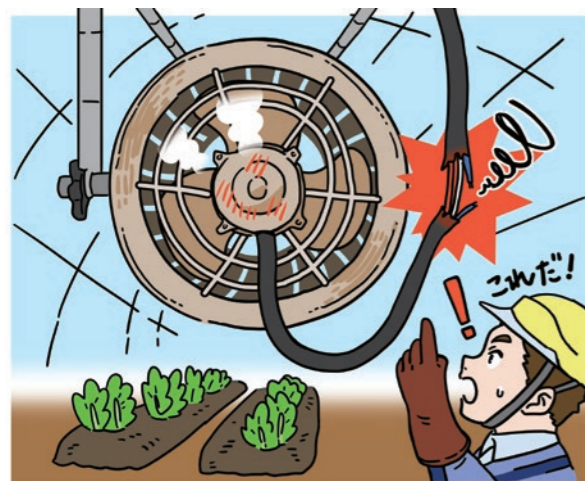
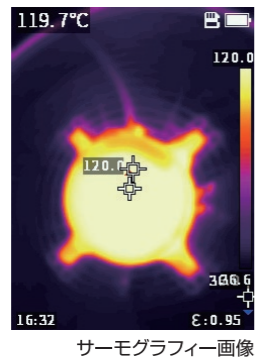
## 月次点検にて火災を未然に防いだ事例 ■和歌山支店 田辺営業所

日々の保安業務においては、電気設備の小さな異常の見逃しが大きな事故につながる可能性があるため、常に細心の注意を払うことが重要です。今回は、月次点検中に発見した事例を通じて、事故を未然に防止することの大切さについてご紹介いたします。

### 停止している換気ファンに焼損発見

昨年8月晴天の午後に、研修中の新人職員を同行し月次点検にお伺いした時のことです。そのお客さまは、野菜苗の生産をされている施設で、農業用ビニルハウス内には複数の換気ファンが設置されていました。問診した際にお客さまから、4台ある換気ファンのうち1台が停止しているとお聞きしました。

さっそく、停止している換気ファンの電源分電盤を点検したところ、ブレーカーは投入状態で電源が遮断されている様子ではなく、換気ファンには通電されているような音が確認されました。そこでサーモグラフィーを用いて温度測定を行った結果、換気ファンの電動機部分が120度(°C)にまで過熱していることが判明しました。さらに詳細に



点検すると、電源ケーブル接続部に焼損が見つかり、三相電源の一相が断線した欠相状態にあることが原因であると特定されました。

### 過熱が進行すると火災になる危険性あり

一見すると停止している機器であっても、実際には通電されたまま異常状態が継続しているケースがあります。今回のように過熱が進行すると火災に発展する危険性があるため、お客さまには状況を丁寧に説明し、直ちに電源回路から切り離す対応を提案しました。該当のファンを電源から離線することで安全を確保し、残りの設備については引き続き使用可能な状態としました。その後、過熱していた部分についても温度が低下したことを確認し、危険が解消されたことをお客さまに伝えました。

お客さまからは、「故障して止まっているだけだと思っていたが、火災のおそれがあるとは考えていなかった。次からは、保安協会さんに、些細なことでも気づいたことを伝えるようにします」と仰っていただきました。

### おわりに

今回の経験を通じて、月次点検における問診の重要性、お客さまとの信頼関係の構築、そして異常の早期発見と適切な対応の大切さを改めて感じました。お客さまが、設備の異変を気軽にご相談いただける環境づくりを心掛けることが、重大事故の未然防止につながると考えます。

さらに本件では、同行していた研修者が機器の温度を直接手で確認しようとした場面があり、直ちに制止することで火傷の危険を回避することができました。現場では機器の状態だけでなく、作業者の安全確保も含めた注意喚起が重要であることを再認識させられる事例となりました。

今後とも、安全で安心な電気設備の維持に努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

# 電気設備の改修工事には

アスベスト

# 石綿事前調査が必要です!

大気汚染防止法の改正に伴い、電気設備(発電設備・配電設備・変電設備・送電設備)の改修工事を実施する元請業者は、有資格者(建築物石綿含有建材調査者<sup>※1</sup>、工作物石綿事前調査者<sup>※2</sup>)による事前調査が義務化されております。

住宅・マンションなどの建築物や工作物の解体・改修等の工事を実施する皆様へ  
工事の発注者の皆様  
解体・リフォームなどの工事を行う場合には  
作業員や周辺住民の健康を守るため  
アスベスト  
石綿事前調査が必要です!  
工事の発注者の皆様も大気汚染防止法に基づく事前調査の実施にご協力ください。  
こんなところにも石綿が  
あふれかえっています!  
天井  
水道  
一戸建てでも  
マンションでも  
工場でも  
石綿を吸い込むと、  
肺がん、悪性中皮腫(悪性の腫瘍)などの病気を引き起こすおそれがあります。  
近年は、毎年1,500人以上の方が中皮腫で亡くられています。  
石綿事前調査の対象となる工事  
原則として、すべての解体・リフォームなどが対象となります。  
詳しくはコチラ  
対象となる工事の例  
解体工事、リフォーム工事、エアコン取付け工事、壁紙の張替え工事、  
外壁工事、塗装工事、原状回復工事、給湯器交換工事、  
キッチン・トイレ・浴室交換工事、通信機器設置工事、屋根の葺き替え工事、  
太陽光パネル設置工事、耐震補強工事、プラント等の配管のメンテナンス工事、  
電気設備(発電設備・配電設備・変電設備・送電設備)の改修工事、  
ボイラー・圧力容器の部品交換工事等

【環境省】建築物石綿事前調査チラシ(工事の発注者の皆様)

適切な事前調査を行わないまま工事を実施すると、  
石綿が飛散し、発注者、作業員、周辺住民の方の健康被害につながる  
可能性があります。  
石綿の飛散を防ぐために  
⚠️ 適正な業者に工事を依頼してください。  
以下のような業者には注意しましょう!  
× 石綿事前調査の費用を見積りに盛り込んでいない。  
× 調査に必要な資格(建築物石綿含有建材調査者)がない。  
× 調査の結果を書面で報告していない。  
🛠️ 工事業者が適正に調査を行えるようご協力ください。  
法律により、工事の発注者は工事業者が適正に石綿事前調査を行えるよう  
協力することが求められています。  
・ 適正な費用の負担をお願いします。  
・ 事前調査の実施期間を踏まえて工期への配慮をお願いします。  
・ 調査に必要な設計図書等の提供や建物の写真の撮影許可をお願いします。  
事前調査に関するよくあるご質問  
Q1 事前調査ってどんなことをするの?  
A1 原則として、調査に必要な資格を持つ者が、設計図書等を調べる「書面調査」と  
現地で建材等を確認する「目視調査」を行います。  
上記で石綿の有無が明らかにならない場合には、「分析調査」を行うか「石綿が有るものとみなして、法に基づく石綿  
飛散防止措置を講じた上で工事する」こともできます。なお、一定規模以上の工事の場合、元請業者から所管の地方公  
共団体に事前調査結果を報告する義務があります。  
Q2 小規模の工事でも事前調査は必要ですか?  
A2 必要です。  
小規模の工事でも石綿が飛散する可能性があるため、原則として、工事の金額や建物の規模にかかわらず調査が必要です。  
Q3 新しい建物でも事前調査は必要ですか?  
A3 必要です。  
新しい建物であっても事前調査は必要です。ただし、アスベストが全面禁止された2006年9月1日以降に設置の工事に着  
手したことが明らかでない場合は、設計図書等の書面で着工日を調査するだけで構いません。

※1 建築物石綿含有建材調査者  
2023年10月1日以降着工の工事から、建築物の穿孔等の作業を行うときは、建築物石綿含有建材調査者講習を受講・修了した「建築物石綿含有建材調査者」等による事前調査が必要です。  
※2 工作物石綿事前調査者  
2026年1月1日以降着工の工事から、工作物(発電設備・配電設備・変電設備・送電設備などの電気設備を含む)の改修等の作業を行うときは、工作物石綿事前調査者講習を受講・修了した「工作物石綿事前調査者」による事前調査が必要です。



関西電気保安協会の工事は、2026年4月現在、建築物石綿含有建材調査者30名、  
工作物石綿事前調査者19名が在籍しており、事前調査を確実に実施させていただきます。  
電気設備の改修工事は、関西電気保安協会の工事部にお任せください。

# でんきなお知らせ vol.36



## 省エネ支援パッケージのご紹介

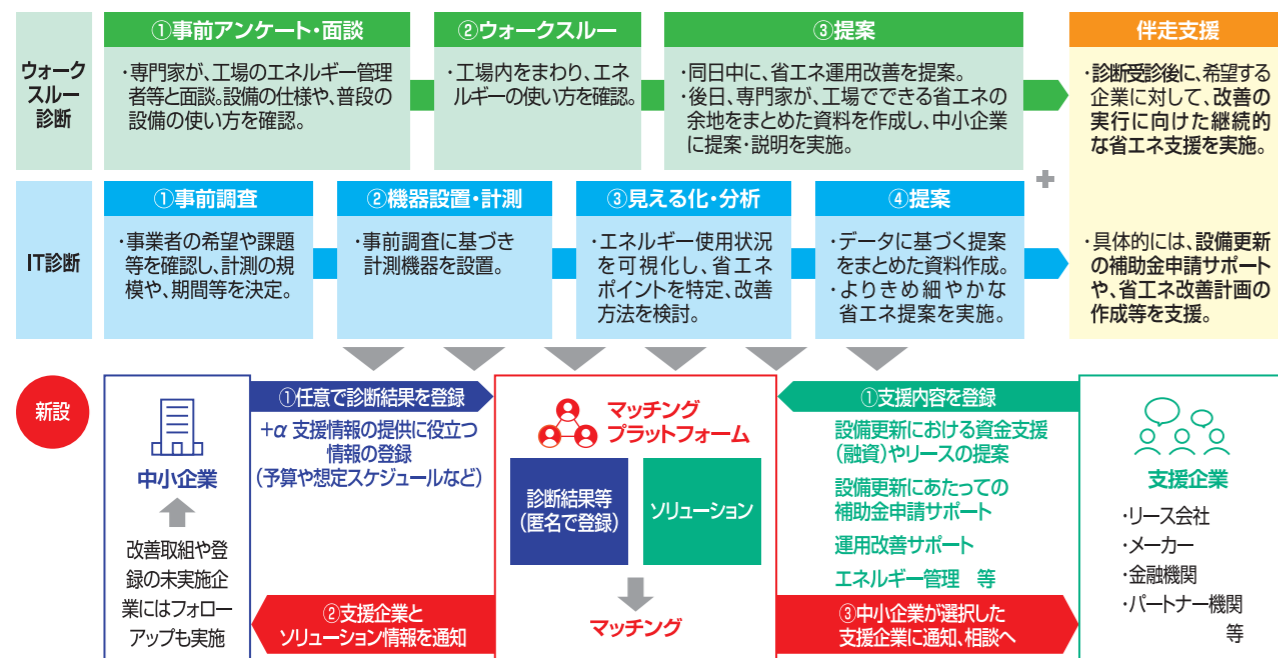
我が国は2050年に温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルを宣言しています。今回は、エネルギーコスト高への対応や脱炭素化を進めていく事業者・家庭を後押しするための支援パッケージをご紹介します。

### ■事業者向け

**省エネ診断** 省エネ診断とは、省エネの専門家が事業所や工場のエネルギー使用状況を把握し、省エネ取組・再エネ導入等の提案を行うほか、希望に応じて、省エネ診断の結果を基に、省エネ取組と一緒に進めていくためのサポートを受けられる事業です。診断費用は国が9割補助しているので、企業の負担額はウォークスルー診断の場合で約6,000円～51,000円程度です。

また、省エネ診断を受けて改善点が分かったものの、自社だけで省エネ設備の導入などを進めていくことは難しいという事業者向けに伴走支援やマッチングプラットフォーム等の整備が進んでいます(図1)。

図1 省エネ診断のイメージ図

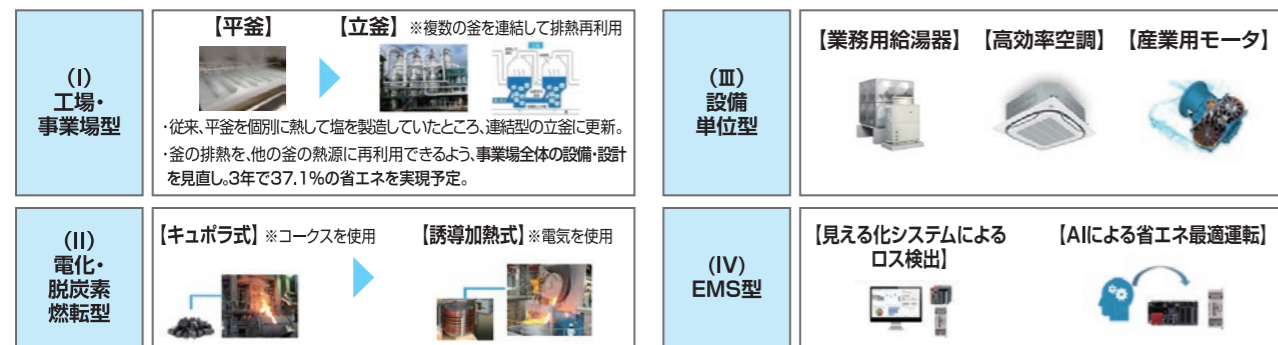


**省エネ補助金** 省エネ・非化石転換補助金(省エネ補助金)とは、エネルギーコスト高対応と、カーボンニュートラルに向けた対応を同時に進めていくため、省エネ性能の高い設備の導入あるいは更新を後押しするための事業です(図2)。

また、令和7年度の補正予算では、(Ⅲ)設備単位型に(Ⅲ)GX設備単位型が新設され、トップ性能枠やメーカー強化枠が追加されました。従来の水準を大きく上回る省エネ設備等については補助上限額の引き上げや新設の場合にも補助の対象となる等、省エネ効果の高い機器のさらなる普及拡大に向けて、支援を強化しています。

加えて、サプライチェーンで一体となった省エネ・脱炭素化に向けた支援も強化されており、(I)工場・事業場型にはサプライチェーン連携枠が新設されています。

図2 省エネ・非化石転換補助金のイメージ図



### Topic(サプライチェーン・チームアップ事業)

脱炭素社会の実現に向けた取組の第一歩は省エネですが、中小企業によっては問題意識が十分でないほか、ノウハウ・人材不足等によって取り組みが十分に進んでいない企業も存在しています。

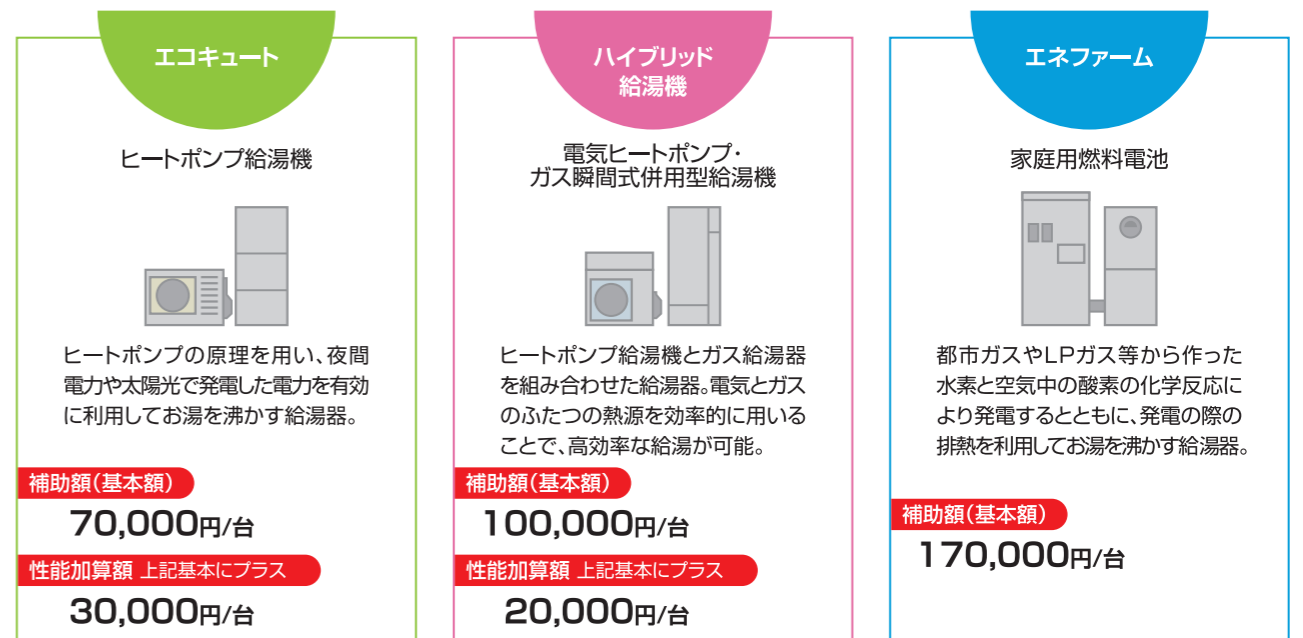
他方で、近年、欧州を中心としたサプライチェーン上の脱炭素要請や、金融市場からのScope3を含む企業のサステナビリティ情報開示要請等を背景に、下流大企業等がサプライヤーである中小企業等と連携して脱炭素に向けた取組を進める動きが加速しつつあります。

こうしたサプライチェーンで連携した取組は、中小企業等の省エネ・脱炭素に大きく寄与することから、サプライヤーに対して段階的な働きかけや支援を行うことでサプライヤー及びサプライチェーン全体での省エネ実現に向けた「チームアップ」に取り組むサプライチェーン・チームアップ事業も始動しています。

### ■家庭向け

**給湯省エネ2026事業** 家庭で消費されるエネルギーの中でも比重が大きい「給湯」分野に着目し、高効率給湯機の導入を補助する事業です。一定の性能基準を満たした給湯器(エコキュート等)を新築・既存住宅問わず住宅へ設置することが、補助の対象になっています(図3)。

図3 給湯省エネ2026のイメージ図



給湯器の設置に合わせて、以下の撤去工事を行う場合は、補助額の加算「撤去加算」が受けられます!

電気蓄熱暖房機を撤去の場合 **40,000円/台** 電気温水器を撤去の場合 **20,000円/台**

### Topic(エネこれ)

資源エネルギー庁では、エネルギーに関するさまざまな話題を分かりやすく紹介する情報サイト「エネこれ」を運営しています。「エネルギーはどう生まれ、私たちのところにどう届く?」「温暖化対策はどんなことをしているの?」といった、知っているようで意外と知られていないトピックを紹介するほか、2027年から始まるエアコンの新たな省エネ基準等、押さえておきたい情報も掲載しています。



エネこれHP



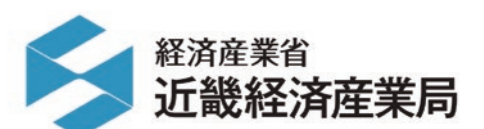
省エネ診断HP



省エネ・非化石転換補助金HP



給湯省エネ2026事業HP



近畿経済産業局 エネルギー対策課 06-6966-6051

## 訪れるたび、心がうごく美術館

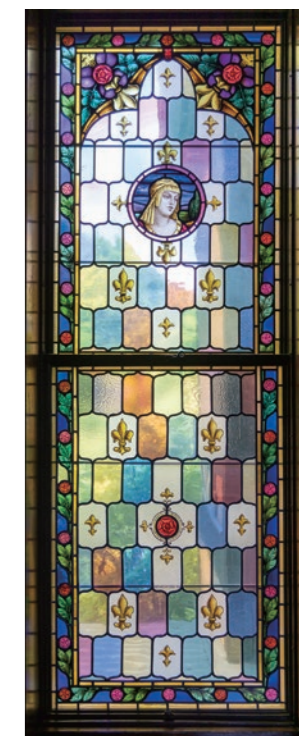
京都府大山崎町は、天王山と木津川・宇治川・桂川の三川が合流する豊かな自然に囲まれた、京都で一番小さなまちです。天王山の南麓にあるアサヒグループ大山崎山荘美術館は、建物や作品、庭園などそれぞれの魅力が響き合い、何度訪れても新たな発見に出会えます。

## 民藝の名品と四季の風景を楽しむ

まちを代表する観光スポットのアサヒグループ大山崎山荘美術館は、築100年を超える山荘と約5,500坪の庭園が見事に調和し、美しい景観をつくっています。民藝の名品やクロード・モネの《睡蓮》を四季の風景とともに楽しみ、開館30周年記念となる今年にはさまざまな企画展を開催しています。

美術館本館はもともと、関西の実業家であった加賀正太郎の別荘でした。一時は荒廃し、取り壊しの危機に直面していましたが、貴重な建築と地域自然の保護を求める声が上がりました。加賀正太郎はニッカウキスキーの設立にも参画し、アサヒビール株式会社（現アサヒグループホールディングス

株式会社）の初代社長であった山本爲三郎とは同じ財界人として深い親交があったため、アサヒビール株式会社が京都府、大山崎町と協力して山荘の修復を行い、平成8（1996）年に美術館として開館しました。ハーフティンバーを取り入れたイギリスのチューダー・ゴシック様式の外観は緑豊かな庭園に映え、まるで絵画のような美しさです。2階の喫茶室のテラスからは、大山崎の豊かな自然を見渡せ、開放的な気分を楽しめます。美術館の所蔵品の中核をなすのが、美術館開設時に寄贈された山本爲三郎コレクションです。親交の深かった陶芸家の河井寛次郎、濱田庄司、バーナード・リーチらの作品をはじめ、民藝運動ゆかりの作品群を見ることができます。



**ステンドグラス**  
本館の階段に設置されたヨーロッパ製といわれる美しいステンドグラスは必見です。

### 1F



**暖炉（玄関ホール）**  
見事なアーチを描く松の梁の下には暖炉と造り付けのソファが設置されています。



**三色打袖手壺（河井寛次郎）**  
信楽の荒土に釉薬を力強く打ちつけたもの。自由で勢いのある作風をよく示しています。



**スリッウェア格子文角鉢（濱田庄司）**  
スリッウェアの古作を踏襲し、濱田らしい素朴でおらかな格子文が描かれています。



**山本記念展示室**  
天井や暖炉には、乙訓名産のタケノコの意匠が施されています。また、暖炉には、中国の後漢時代の画像石、画像磚の装飾も組みこまれ、加賀正太郎の幅広い趣味がうかがえます。

### 2F

**喫茶室**  
開放感あるテラス席が人気の喫茶室。今年には開館30周年を記念し、過去に人気のあったスイーツが再び登場します。



開館30周年記念展にちなんだ特製スイーツセット1,500円(税込)。写真は濱田庄司作品の《スリッウェア格子文角鉢》をイメージして作られたオリジナルケーキ。企画展にあわせてメニューが変わるのも楽しみです。

企画展  
特製スイーツ  
セット



「地中の宝宝箱」(地中館)  
 <写真左>両側のガラス窓から自然光が降り注ぐ、コンクリート打ち放しの通路。  
 <写真中>展示室では、印象派の巨匠クロード・モネの《睡蓮》連作を展示しています。

庭園からの眺め  
 <写真右>滝の流れる池越しに「地中の宝宝箱」(地中館)をみることができます。

## 印象派の巨匠 クロード・モネの《睡蓮》を常設展示

山荘を美術館として再生するにあたり増設されたのが、建築家・安藤忠雄設計による「地中の宝宝箱」(地中館)です。周囲の景観との調和をはかるため半地下構造で設計されています。本館と結ばれている階段を下りていくと、円柱形の展示空間にたどり着きます。開館30周年、クロード・モネ没後100年にあたる今年は、傑作《睡蓮》をはじめ、所蔵する全8点のモネ作品を1年をかけて全点展示。10年ぶりに所蔵品を全てみることが出来る貴重な機会と

なっています。平成24(2012)年に完成したもうひとつの新棟「夢の箱」(山手館)では、民藝運動ゆかりの作家の企画展が開催されており、四季折々の表情を見せる庭園も見どころです。

この夏は天王山の豊かな自然の中で、アートと建築、庭園を楽しんでみましょう!

こちらも要チェック!

アサヒグループ大山崎山荘美術館  
開館30周年記念サイト

### アサヒグループ大山崎山荘美術館

- 乙訓郡大山崎町銭原5-3
- TEL: 075-957-3123(総合案内)
- 10:00~17:00
- 月曜日(祝日の場合は翌火曜)、年末年始休、臨時休館あり

※館内は撮影禁止



※入館料は企画展ごとに異なります。詳細はこちら

### アサヒグループ大山崎山荘美術館へのアクセス

■ 鉄道の場合(一例)  
 <大阪方面から>  
 JR大阪駅から新快速にて「高槻駅」へ(約15分)。「高槻駅」から普通電車に乗り換え「山崎駅」で下車(約7分)。駅から無料送迎バスあり。

※館内に駐車場はありません。お車の方は最寄駅周辺のコインパーキングをご利用ください。



「夢の箱」(山手館)  
 大山崎山荘着工からちょうど100年を経た2012年、安藤忠雄設計による新棟、「夢の箱」(山手館)が竣工。山荘時代に使われていた蘭の温室へ続く通路の先につくられました。企画展にてさまざまな作品をご紹介します。



## わがまち名品帖

### 大人のための「ワインケーキ」

アサヒグループ大山崎山荘美術館 喫茶室の人気メニューの特製ワインケーキ。白ワインの香りが凝縮された、しっとりとした食感の大人のためのワインケーキです。モネの《睡蓮》がデザインされた箱に入ったお土産用も販売中。少し冷やすことで生地が引き締まり、お酒の風味と香りがより際立ちます。

※アルコール分4%未満が含まれています。お子様や車を運転される方、妊娠・授乳中の方、アルコールに弱い方はご注意ください。



### note

アサヒグループ大山崎山荘美術館 ■ 乙訓郡大山崎町銭原5-3 ■ TEL:075-957-3123(総合案内) ■ 10:00~17:00

## おいしいね! KANSAI

### 心も体も満たされるオーガニックランチ



季節のおひるごはん 1,980円(税込)。毎月内容が変わります。

料理教室から生まれたカフェ、レリッシュ食堂。地元農家をはじめとする無農薬・減農薬野菜など、旬の食材をふんだんに取り入れ、厳選された無添加調味料を使っていねいに作られる「季節のお昼ごはん」は、素材本来の滋味を感じられる人気メニューです。オーナーで料理家の森さんの「日々の食事を見直すきっかけになれば」との想いがこもったレシピの黒板など、家庭料理への愛情が溢れる店内では、日常の喧騒を忘れ、健やかな食事で心も体も満たされます。料理教室や食堂でも使用している安心安全な調味料やお野菜を中心としたグロスアリーストアも併設、この秋からは雑貨店とギャラリーが2階に移転オープン予定。まさに大山崎のオアシスともいえるお店です。



### Relish食堂

- 乙訓郡大山崎町大山崎藤井畑16-2
- TEL:075-203-4830
- 11:00~16:00 (LOはランチ14:00、カフェ15:30)
- ※ランチメニューは予約優先
- 月曜休(祝日は営業、翌火曜休)

### 小麦の香りと旨みを味わう贅沢ベーカリー



写真手前から、クロワッサン280円。鮭色玉ねぎのキッシュ464円。生ハムとブリーチーズ464円。フランボワーズのヴィエノワ313円。(いずれも税込)。※季節によって商品は変わります。

「いかに生地にストレスをかけず気持ちよく熟成させるかが大切」と語る店主の宮本さんの手から生まれるパンは、星付きレストランも惚れ込む味わい。自家製の液状天然酵母を使用し、前日から熟成させた生地で作るパンは、噛みしめるほどに小麦本来の力強い旨みが口中に広がります。バターと生地の状態を保つため、折り込むごとに急速冷凍しながらつくる「クロワッサン」は、外はさっくり、中はもっちり。じっくりリソテーした淡路島の玉ねぎを練りパイに入れた「鮭色玉ねぎのキッシュ」や香ばしいセリアル生地「生ハムとブリーチーズ」は、ワインとの相性もばっちりです。ホワイトチョコとレモンピールを練り込みフランボワーズのバタークリームを挟んだフランボワーズのヴィエノワはおやつにもぴったり! 店内にはイートインカウンターもあります(ワンダリングオーダー制)。

### サンクパン Cinq pain

- 乙訓郡大山崎町下植野小字宮脇114-9
- TEL:075-874-4159
- 8:00~17:00(売り切れ次第終了)
- 月~水曜休(月曜祝日は営業)



# ハロー！ エキスパート

## 〈つながる世界編〉

本コーナーではひとつの分野を極めることで、関西と世界をつなぐエキスパートとミライを見せてくれるエキスパートが交互に紙面に登場します。



### 事業の根底にあるのは『繁盛のお手伝い』

創業のきっかけは、昭和初期、岩崎瀧三(いわさきグループ創業者)が、当時出回り始めていた稚拙な食品模型に出会ったこと。もともと手先が器用でカフェや写真館経営の経験があった瀧三は「この模型をうまく改良すれば、飲食店の料理見本として、日本中に広げることができる」と確信しました。その後、独学で試行錯誤を重ね、下地のロウ自体に着色したり、和紙で裏打ちしたり、独自の製造方法を編み出し、1932年に創業。本物そっくりの食品サンプルは、百貨店のレストランに採用されるなど、都市部を中心に着実に広がっていきました。また、「食品サンプルは商売繁盛のために置くものだから」とコック姿のマネキン人形を店頭に置くなど、独自の集客アイデアも提案。『繁盛のお手伝い』をしたいという創業の思いは、食品サンプルの枠を超え、メニューブックやポスター・のぼりなど多種多様な販促ツールの開発・提供も手掛ける。現在の株式会社いわさきに脈々と受け継がれています。

### 求めるのは「本物よりおいしそう!」

食品サンプル製作の基本工程は、まずお店から料理見本を器ごとお預かりします。次に食材の種類や形状、盛り付けなどを記録した後、シリコンで食材ごとの型を取ります。そこに色付けした樹脂を流し込み、オープンで加熱後、本物そっくりに着色します。全ての食材が揃ったら器に盛り付け、接着、つや出しなどの工程を経てようやく完成です。作業はすべて手作業で、食材や

「食品サンプルそのものだけでなく、陳列の仕方にも力を入れています。料理を見やすい角度に立ち上げるなど、お客さまの「おいしそう!食べたい!」を刺激するノウハウが詰まった、魅力的でにぎわいのあるファサード演出が、お客さまをお店に誘い込みます」と管理本部長の鳥路茂さん(右)と、海外担当の吉川和音さん(左)。

## 本物よりホンモノ! 外国人をも魅了する“食のアート”

カラッと揚がったトンカツ、とろ〜りチーズがとろけるピザ…本物以上にホンモノらしい食品サンプルは、インバウンドのお土産としても大人気。精巧な職人技と遊び心が融合した、日本独自の“食のアート”として世界で注目を集めています。食品サンプルのパイオニアとして、圧倒的な国内シェアを誇る株式会社いわさきが、いよいよ海外市場への取り組みを本格化しています。その先頭に立つ取締役管理本部長の鳥路茂さん、営業企画部長の吉川和音さんに、現地での成果や今後の展望などについてうかがいました。



タイの展示会に出展した「トムヤムクン」「ガバオライス」「ソムタム(青パパイヤのサラダ)」。食品サンプルの出来ばえは「とても素晴らしい」と絶賛いただいたのですが、実は調べたレシピが日本風にアレンジされたものだったようで、食材や見た目が「ちょっと違う」との指摘が…。次への反省材料として、大切に保管しています。

## Amazing— So Real You'll Get Hungry

製作者により表現方法はさまざま。まさに長年にわたる創意工夫と鍛錬の結晶です。「本物よりおいしそう!」といわれる表現を求め、当社では毎年、社内コンクールを開催しています。おいしさの一瞬をとらえた造形美など、自由に遊び心満載の作品はメディアなどでも度々紹介され、注目を集めています。さらに、食品サンプルの誘客パワーを最大限に引き出す展示方法やショーケースなども日々研究を重ね、お客さまにご提案しています。



### 海外でも評価が高まる 「目で味わうアート」

外食産業の海外進出に伴い、食品サンプルの需要が世界的に高まっています。海外にも食品サンプルはありますが、「目で味わうアート」と称される日本製のクオリティは別格です。2013年に和食が世界遺産登録されて以降、クールジャパン戦略の一環として世界に発信されることも増えました。2015年のミラノ万博では、日本の伝統的な食事や食材が精巧な食品サンプルを通して紹介されました。また最近では2024年にロンドンで、海外初の食品サンプル展が開催されました。展示の目玉は、北海道の海鮮丼から沖縄のゴーヤチャンプルーまで、47都道府県のご当地料理の食品サンプル。当社の社内コンクール作品も併せて展示されました。昨年のお阪・関西万博では、ORA外食パビリオン「宴〜UTAGE〜」での「大阪産(もん)」の食品サンプル展示に協力。大阪府内の生産者さまから届いた新鮮な野菜・果物・

鮮魚・畜産物を、製作者が一つひとつ心を込めて食品サンプルに仕上げ、国内外のお客さまに「大阪産」と食品サンプルの魅力堪能いただきました。

### タイの展示会で商談成立! 海外市場拡大へ確かな手応え

今年1月には、タイ・バンコクで開催されたB2B特化型の大規模見本市「JAPAN SELECTION」に出展しました。新たに作成したタイ料理の食品サンプルは「アメイジング!」と大変好評で、期間中に現地の日本食レストランとの商談が成立しました。追加やリピート注文も期待でき、海外市場への確かな手応えを感じています。食材や料理は違っても、食品サンプルを見て「おいしそう!」と思う気持ちは万国共通、食品サンプルは世界に通用するツールだと思います。いわさきの食品サンプルを見て「どれを食べようかな?」と迷う幸せな時間、平和な風景が世界中に広がってほしい、というのが私たちの願いです。そのために、これからも「本物よりおいしそう!」にこだわり、思わず口に運びたくなるようなシズル感や楽しさにあふれた食品サンプルをお届けしていきます。



タイでの展示会の様子。



<https://www.iwasaki-ts.co.jp/>

#### 取材を終えて

取材中は、超リアルでおいしそうな料理や飲み物が目の前にずらり。製作者さんたちの素晴らしい技術に感心のあまり、料理やグラスについつい手を伸ばしそうになりました。



楽しい！  
おいしい！  
気持ちいい！

私たちが  
おいしいそとごはんを  
紹介します！

# そとごはん大作戦

オイルサーディンの焼き込みご飯  
の巻



オッキー  
そとごはん大好き  
イラストレーター。  
トレイルランナー  
でもある。

チホ  
食いキャンを  
愛する山女子。  
そとごはん研究と  
写真が趣味。

食いキャンとは、「そとごはん」をつくり、  
食べることを目的としたキャンプのこと

キャンプをはじめとするアウトドアレジャー人気の影響で、「そとごはん」を楽しむ方が増えています。洗いやゴミを最小限にとどめるノウハウは、災害などでライフラインが止まったときにも役立つ。山遊びが大好きなオッキー＆チホがご紹介する、おいしい知恵が満載の本コーナー。今回は、缶詰と無洗米を使って簡単調理！ ㄇのリゾットで後片付けも楽々メニューを紹介します。

用意する道具	材料 (2人分)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ メスティン (鍋や蓋つきフライパンでもOK)</li> <li>■ バーナー</li> <li>■ タオル</li> </ul>	<p>■ 無洗米 1合</p> <p>■ オイルサーディン缶 1缶</p> <p>■ マッシュルームスライス (パック入りが便利) 20g程度</p> <p>■ 缶詰と無洗米で簡単調理！</p> <p>■ 材料 (2人分)</p> <p>■ 無洗米 1合</p> <p>■ オイルサーディン缶 1缶</p> <p>■ マッシュルームスライス (パック入りが便利) 20g程度</p> <p>■ 缶詰と無洗米で簡単調理！</p> <p>■ 材料 (2人分)</p> <p>■ 無洗米 1合</p> <p>■ オイルサーディン缶 1缶</p> <p>■ マッシュルームスライス (パック入りが便利) 20g程度</p> <p>■ 缶詰と無洗米で簡単調理！</p>

### 作り方

- メスティンに無洗米と水を入れ、さらにサフランとコンソメを投入する。よく混ぜた後、30分～1時間放置する。  
 無洗米は表面が硬いため、最低30分(冬場は1時間)浸水させてください。サフランとコンソメも一緒に入れることで、芯まで色が染まり、味にムラがなくなります。
- オイルサーディンの油をすべてメスティンに入れ、軽く全体を混ぜて馴染ませる。
- 米の上にオイルサーディンの身と、マッシュルームスライスを並べる。最後にハーブソルトを全体に振りかける。
- 蓋をして中火で3～5分加熱。パチパチと音がしたり、湯気が見えたりしたら弱火で10分加熱し、火を止める。
- メスティンを厚手のタオルなどで包み15分間放置する。

最後にご飯を少し残して...

少しご飯が残った状態のメスティンに水とコンソメ適量(分量外)を入れ火にかけると、リゾットとして楽しめます！スプーンでおこげが簡単にとれ、洗うのも楽チンです。

缶詰と無洗米で簡単調理！

お好みで乾燥パセリ、レモンを添えて

## 日常生活の電気安全ポイント

電気はとても便利なエネルギーですが、使い方を間違えると大変危険です。ここでは、電気を正しく使うためのポイントを紹介します。



1 涼しいな～ あれー？壊れたかな？

ビタッ

2

ポイッ

もういらないから捨てちゃえ

3

ポーン!

たいへんだ～ごみ収集車が燃えだした!

4

リチウムイオン電池が潰されて発火しました。リチウムイオン電池が入った電気製品を廃棄するときは、決められた場所に持ち込んでください。

リチウムイオン電池

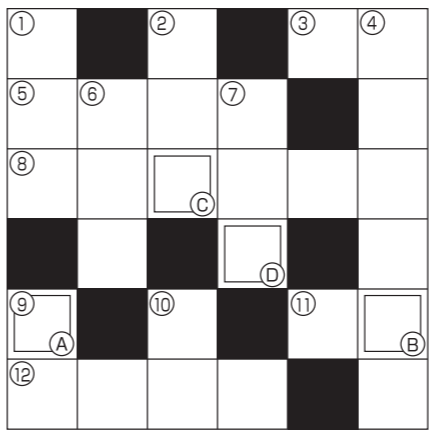
※ハンディファンの電源には、乾電池式のものもあります

自治体のホームページ等で回収場所や方法を確認してくださいね!

## WAKU\*WAKU! ホアンくんクイズ

本誌を参照しながらタテ・ヨコそれぞれの設問に従って、カタカナでマス目に文字を埋めてください。マス目をすべて埋め、二重枠のA～Dの文字を並べると、ある言葉が出てきます。さてそれは? ※「ッ」や「ヨ」などの促音・拗音は大文字の「ツ」や「ヨ」として見なされます

正解者の中から抽選で10名様に、オリジナルQUOカード(1,000円分)を進呈いたします。ふるってご応募ください。



- ### 【ヨコのカギ】
3. 利き〇〇、二の〇〇、ほそ〇〇。〇〇に共通するコトバは?
  5. 今号の「ハロー! エキスパート」では、食品サンプルのエキスパートとして圧倒的な国内シェアを誇る株式会社〇〇〇〇さまをご紹介します
  8. 山荘を活用した美術館など見どころ満載の、京都府南端に位置する〇〇〇〇〇町。くわしくは今号の「関西深発見」をご参照ください
  11. 量より〇〇。英語でいうと、クオリティ
  12. 空中ブランコや綱渡りなど、高度に熟練した人間と動物の技が楽しめるエンターテインメント
- ### 【タテのカギ】
1. 今号の「エクセレント・パートナー」では、独自の〇〇〇技術で希少疾病の未来を拓く、JCRファーマ株式会社さまにご登壇いただきました
  2. その強烈なニオイから、「くさいや」といわれたことが名前の由来になったといわれている伊豆諸島の特産品の干物
  4. 〇〇〇〇〇の改修工事には、石綿(アスベスト)事前調査が必要です。くわしくは8ページをご覧ください
  6. 「ド・ミ・ソ」など、高さの異なる複数の音が同時に響きあう状態のこと
  7. 特に予定は決めずに、〇〇〇なひとり旅を楽しんでいます
  9. アメリカの航空宇宙局。人類初の月面着陸などを実現させました
  10. 信号機がこの色のときは通行してはいけません

【こたえ】

〇 〇 〇 〇

A B C D

■応募方法  
協会ホームページ(<https://www.ksdh.or.jp>)内広報誌「電気と保安」ページの応募フォームからご応募ください。

■応募締切 2026年8月31日(月)

■前号の答えは「ミナヅキ」でした。当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。



## ⚡ 8月は「電気使用安全月間」です ⚡

### 〈重点活動テーマ〉

- 見えない電気の危険を知り、配線やコンセントを見直すことで感電・火災を防ぎましょう
- 無資格者の電気工事は法令違反です、必ず電気工事士の資格を持った方に依頼しましょう
- 電気設備の点検作業を行う際は、安全に保守点検が行えるような対策を構築しましょう
- 受変電設備に立ち入る際は、事前に電気主任技術者に連絡しましょう
- 地震、雷、風水害などの自然災害に備えた電気設備の対策を講じ、安心・安全な生活を守りましょう

経済産業省の主唱のもと、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、皆さまに電気事故防止を呼びかけ、電気使用に関する知識と理解を深めていただけるように取り組んでおり、今年で46回目を迎えます。

当協会では月間中、次のような電気使用安全PR活動を実施します。

### 〈当協会の主な活動(予定)〉

- 広告、ポスターなどによる電気使用安全の呼びかけ
- 地域イベントでのPR
- 各地で電気講習会を実施(当協会ホームページをご参照ください)
- 一般家庭などの調査、点検における不良設備の改修促進に向けたPR
- 高圧受電のお客さまへの電気事故防止PR
- 公共施設などの電気設備の特別点検の実施



## OUR PRIDE

関西電気保安協会は  
誇りと気概をもって  
社会的使命を  
果たします。

## 停電による被害を 最小限に抑えるため 非常用予備発電装置の 点検が必要です

非常用予備発電装置が停電時に起動しなかったり、停電復旧後に停止しなかったりすると、重大なトラブルにつながるおそれがあります。日頃から燃料・バッテリー・配線コネクタなどの定期的な点検が必要です。当協会では電気設備の定期点検の際に、お客さまの非常用予備発電装置の点検を行っています。

